



広沢先生の語り口調はほとんど変わってなかったです。
講演終了後も意見交換が行われていました。

■2016.12.12

先月下旬、半田病院特別講演会が開催されました。

テーマは【地域医療構想と将来の医療提供体制～病床機能報告制度における知多半島医療圏のデータも踏まえて～】。講師は当院で元研修医・産婦人科医として勤務し、厚生労働省で医系技官を経験していた広沢友也先生です。

広沢先生は厚労省で地域医療構想や病床機能報告制度に携わっていた経験から、今開示されているデータが示す意味も伝達されていました。改めて、知多半島医療圏内の限られた医療資源をどのように機能分化・役割分担していくかを考える機会になりました。そして、当院が今後新病院建設を考え検討する中で、本当にホットな話題でした。現在悩んでいる部分の解決策も少し示唆を得た気がしました。

さあ、明日からも患者さんのため、病院職員のために頑張ります。